

7/30



保育の TATSUZIN と高校生が出会う

中高生と大人が出会う場所 「ミラツクフェス」開催

益田市内外で活躍している大人たちが「TATSUZIN」(講師)となり、中高生がその活動を実際に体験しながら自分自身のやってみたいことや夢中になれることの種を見つけるワークショップ「ミラツクフェス」を開催しました。のべ115人の中高生が、芸術・保育・海外・土・メディア・映像に関するプログラムの中から1~2のプログラムに参加し、TATSUZINの方々の活動を体験しながらその思いに触れました。

8/4



ステッカーを貼った赤い車両が市内を走行します

市制施行70周年ステッカー交付式

令和4年8月1日に益田市が市制施行70周年を迎えたことを広く市民の皆さんに知ってもらうため、市内の郵便局のご協力により郵便物を配達する車両に市制施行70周年ステッカーを貼っていただくことになりました。益田郵便局で交付式を行い、山本市長から益田郵便局長へステッカーが交付されました。

ピーター・J・マクミランさん講演会

アイルランド出身で翻訳家・版画家・詩人など多方面でご活躍のピーター・J・マクミランさんを講師に招いて講演会を開催しました。英訳『百人一首』を出版したマクミランさんに「百人一首の魅力を知る 英訳を通じて感じた日本の美」と題し、百人一首の魅力や普遍性などについてお話しいただきました。参加者からは「百人一首を海外の人に伝えてくださっていることが嬉しい」「もっと話を聞きたい」という感想が寄せられました。

8/27



今月号のスペシャルコラムもお楽しみください！

中国・寧波市の高校生と合唱交流

日中国交正常化50周年を記念して、益田高校の合唱部16名と益田市の友好都市である中国・寧波市の寧波市職業技術教育中心学校の飛夢合唱団約40名がオンラインで合唱交流を行いました。お互いのまちや学校、合唱活動の紹介の後、交互に歌を披露し、最後は益田高校合唱部の美しく繊細で透き通った女声合唱と飛夢合唱団の重厚で迫力のある男声合唱が一緒になって「蛍の光」を英語で歌いました。

8/28



とても素晴らしい合唱交流になりました！